

# 印刷物積算書（出版印刷物用）

日付： X年 X月 X日（○）

担当部署	〇〇社 〇〇部	担当者	〇〇 〇〇	TEL	XX-XXXX-XXXX
件名	雑誌「〇〇〇〇」	規格・シ数	A4判 168ページ(表紙別)	数量	3,000部

項目	構成	種類	規格等	単価	数量	数量	数量	金額	参照頁
<b>A.編集デザイン</b>									
1 デザイン	表紙1・4	雑誌		40,000 円 ×	1 面 ×		=	40,000 円	P102
	本文	雑誌	文字組	2,500 円 ×	166 シ ×		=	415,000 円	P102
編集デザイン 計								455,000 円	
<b>B.DTPパーツ作成</b>									
1 文字	奥付	入力		0.8 円 ×	1,050 字 ×	1 シ	=	840 円	P106
	本文	データ処理	ページ物	20 円 ×	167 シ		=	3,340 円	P106
2 罫表		データ処理		350 円 ×	30 点		=	10,500 円	P107
3 図版		データ処理	イラスト、ロゴ	200 円 ×	82 点		=	16,400 円	P108
		作図	手書き B6 難易度B	2,550 円 ×	19 点		=	48,450 円	P108
4 写真		データ処理	モノクロ	250 円 ×	30 点		=	7,500 円	P109
		データ処理	カラー	350 円 ×	4 点		=	1,400 円	P109
		スキャニング	モノクロ B6	350 円 ×	1 点		=	350 円	P110
		スキャニング	カラー B6	550 円 ×	2 点		=	1,100 円	P110
DTPパーツ作成 計								89,880 円	
<b>C.DTPメイクアップ</b>									
1 メイクアップ	表紙1・4	画像主体	見開きA3 難易度C カラー	3,250 円 ×	2 版		=	6,500 円	P114
	巻頭文	文字主体	A4 難易度A カラー	950 円 ×	1 シ		=	950 円	P114
	目次	文字主体	A4 難易度C カラー	2,050 円 ×	2 シ		=	4,100 円	P114
	前付	文字主体	A4 難易度D カラー	3,250 円 ×	3 シ		=	9,750 円	P114
	本文1	文字主体	A4 難易度C カラー	2,050 円 ×	32 シ		=	65,600 円	P114
	本文2	文字主体	A4 難易度B モノクロ	1,150 円 ×	127 シ		=	146,050 円	P114
	奥付	文字主体	A4 難易度C モノクロ	1,650 円 ×	1 シ		=	1,650 円	P114
2 データチェック	表紙2・3	画像主体		400 円 ×	1 面		=	400 円	P116
	前付	文字主体		200 円 ×	2 シ		=	400 円	P116
DTPメイクアップ 計								235,400 円	
<b>D.文字デザイン校正紙</b>									
1 校正紙	表紙	カラー	見開きA3	150 円 ×	2 枚 ×	1 部 ×	2 回 =	600 円	P137
	巻頭文～本文1	カラー	A4	75 円 ×	40 シ ×	1 部 ×	3 回 =	9,000 円	P137
	本文2、奥付	モノクロ	A4	20 円 ×	128 シ ×	1 部 ×	3 回 =	7,680 円	P137
文字デザイン校正紙 計								17,280 円	
<b>op2.色校正</b>									
1 DDCP	表紙		見開きA3	2,400 円 ×	1 枚 ×	1 部 ×	2 回 =	4,800 円	P140
色校正 計								4,800 円	
<b>E.刷版</b>									
1 CTP版アルミ版	表紙	面付	見開きA3×2面付	100 円 ×	2 面 ×	2 版	=	400 円	P149
		出力	A2	2,200 円 ×	2 版 ×	4 色	=	17,600 円	P149
	巻頭文～前付	面付	A4×4シ面付×2面付	100 円 ×	4 シ ×	2 面 ×	2 版 =	1,600 円	P149
		出力	A1	2,600 円 ×	2 版 ×	2 色	=	10,400 円	P149
	本文1	面付	A4×8シ面付	100 円 ×	8 シ ×		4 版 =	3,200 円	P149
		出力	A1	2,600 円 ×	4 版 ×	2 色	=	20,800 円	P149
	本文2、奥付	面付	A4×8シ面付	100 円 ×	8 シ ×		16 版 =	12,800 円	P149
		出力	A1	2,600 円 ×	16 版 ×	1 色	=	41,600 円	P149
刷版 計								108,400 円	
<b>F.印刷</b>									
1 枚葉	表紙	(最低基準の場合)	A2 1,500 通し	3,300 円 ×	2 版 ×	4 色	=	26,400 円	P156
	巻頭文～前付	(最低基準の場合)	A1 1,500 通し	4,500 円 ×	2 版 ×	2 色	=	18,000 円	P156
	本文1	(通し単価の場合)	A1 3,000 通し	1.75 円 ×	4 版 ×	2 色 ×	3,000 通 =	42,000 円	P156
	本文2、奥付	(通し単価の場合)	A1 3,000 通し	1.75 円 ×	16 版 ×	1 色 ×	3,000 通 =	84,000 円	P156
印刷 計								170,400 円	

項目	構成	種類	規格等	単価	数量	数量	数量	金額	参照頁	
<b>G.製本加工</b>										
1	並製本 無縁綴じ	本文基本	10台まで A4	19.43 円	=	19.43 円			P176	
		本文加算	16折り A4	1.77 円 ×	1 台 =	1.77 円			P176	
		表紙加工	表紙くるみ A4	7.74 円	=	7.74 円			P176	
		1部当たり小計					28.94 円 ×	3,000 部 =	86,820 円	P176
								製本・加工 計	86,820 円	
<b>H.用紙</b>										
1	表紙 アート紙	(数量)	正味数量	見開きA3	1部あたりの枚数	製作数量	全判から取れる枚数	正味数量		
			印刷予備紙	枚葉 1,500 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙		
			(予備紙率の場合)	計 8 色 ( 4/4 )	33.02 % ×		750 枚 =	248 枚		
		製本予備紙	並製本	製本予備紙率		正味数量	製本予備紙			
				1.50 % ×		750 枚 =	12 枚			
		表紙用紙数量 計						1,010 枚		
(金額)	kg単価	菊判 76.5 kg	199 円 ×	76.5 kg ÷	1,000 枚 ×	1,010 枚 =	15,376 円	P201		
	白紙裁ち	2 切 250 枚/包	350 円 ×	5 包		=	1,750 円	P195		
								表紙用紙金額 計	17,126 円	
2	卷頭文 ～本文1 上質 コート紙	(数量)	正味数量	A4	1部あたりのページ数	製作数量	全判から取れるページ数	正味数量		
			印刷予備紙	枚葉 1,500 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙		
			(予備紙率の場合)	計 4 色 ( 2/2 )	17.95 % ×		1,500 枚 =	270 枚		
		製本予備紙	並製本	製本予備紙率		正味数量	製本予備紙			
				1.50 % ×		1,500 枚 =	23 枚			
		卷頭文～本文1用紙数量 計						8,486 枚		
	(金額)	kg単価	菊判 43.5 kg ※1	191 円 ×	43.5 kg ÷	1,000 枚 ×	8,486 枚 =	70,506 円	P201	
		卷頭文～本文1用紙金額 計								70,506 円
	3	本文2 、奥付 上質紙	(数量)	正味数量	A4	1部あたりのページ数	製作数量	全判から取れるページ数	正味数量	
				印刷予備紙	枚葉 3,000 通し	印刷予備紙率		正味数量	印刷予備紙	
(予備紙率の場合)				計 2 色 ( 1/1 )	5.91 % ×		24,000 枚 =	1,419 枚		
製本予備紙			並製本	製本予備紙率		正味数量	製本予備紙			
				1.50 % ×		24,000 枚 =	360 枚			
本文2、奥付用紙数量 計						25,779 枚				
(金額)	kg単価	菊判 38.0 kg ※2	173 円 ×	38.0 kg ÷	1,000 枚 ×	25,779 枚 =	169,471 円	P200		
								本文2、奥付用紙金額 計	169,471 円	
								用紙 計	257,103 円	
<合計金額>										
1 加工高(各工程の合計)								1,425,083 円	P206	
2 I.諸経費 (諸経費率×加工高) 加工高 300万円まで				諸経費率	加工高				P206	
				8 % ×	1,425,083 円	=	114,007 円			
合計(加工高+諸経費 ※消費税別)								1,539,090 円		

・参照頁は「積算資料 印刷料金 2023年版」の掲載ページ。単価は東京を採用。

・※は割増等、「積算資料 印刷料金 2023年版」の掲載値に何らかの処理をしたことを示す。処理内容は「解説」を参照。

## 解 説

### 【A.編集デザイン】

- ・表紙デザインについて、表紙1・4の1面が対象。表紙2・3は広告DTP原稿支給のため不要。
- ・本文デザインについて、文字組を適用。166ページが対象。前付の2ページは広告DTP原稿支給のため不要。

### 【B.DTPパーツ作成】

- ・文字、罫表、図版、写真について、デジタル入稿分はデータ処理を適用。  
罫表の文字は一般的にデータより流し込みを行うため、入力は不要。
- ・図版について、手書き原稿は作成を適用。
- ・写真について、アナログ入稿はスキャニングを適用。  
モノクロ写真は、合計点数が1点のため「1～10点」の単価を適用。  
カラー写真は、合計点数が2点のため「1～10点」の単価を適用。

### 【C.DTPメイクアップ】

- ・メイクアップの対象は以下の通り。  
表紙1・4について、種類は画像主体、規格は見開きA3を適用。  
巻頭文～本文1について、種類は文字主体・カラー、規格はA4を適用。  
本文2・奥付について、種類は文字主体・モノクロ、規格はA4を適用。
- ・メイクアップデータチェックの対象は以下の通り。  
表紙2・3について、種類は画像主体。前付の2ページについて、種類は文字主体。

### 【D.文字デザイン校正紙】

- ・表紙について、種類はカラー、1回の出力枚数は2枚のため「1～10枚」の単価を適用。
- ・巻頭文～本文1について、種類はカラー、1回の出力枚数は40ページのため「11～50枚」の単価を適用。
- ・本文2・奥付について、種類はモノクロ、1回の出力枚数は128ページのため「51枚～」の単価を適用。

### 【op2.色校正】

- ・表紙について、DDCPを適用。規格は見開きA3。

### 【E.刷版】

- ・ページ物印刷物は1枚の紙に両面印刷を行うため、版数が偶数になることに注意する。  
ページ物印刷物の版数の算出は、「ページ数÷ページ面付数」。
- ・表紙 面付:表紙1・4、表紙2・3それぞれ見開きA4×2面付。  
表紙 出力:規格は面付後規格A2(半裁)。版数は表紙1・4で1版・表紙2・3で1版の計2版。色数は4色。
- ・巻頭文・目次・前付 面付:A4×4ページ面付×2面付。版数は8ページ÷4ページ面付=2版。  
巻頭文・目次・前付 出力:規格は面付後規格A1(全判)。版数は2版。色数は2色。
- ・本文1 面付:A4×8ページ面付。版数は32ページ÷8ページ面付=4版。  
本文1 出力:規格は面付後規格A1(全判)。版数は4版。色数は2色。
- ・本文2・奥付 面付:A4×8ページ面付。版数は128ページ÷8ページ面付=16版。  
本文2・奥付 出力:規格は面付後規格A1(全判)。版数は16版。色数は1色。

## 【F.印刷】

- ・印刷通し数の算出は、「製作数量÷刷版での多面付数」。  
表紙:印刷通し数について、 $3,000部 \div 2面付 = 1,500通し$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。  
巻頭文・目次・前付:印刷通し数について、 $3,000部 \div 2面付 = 1,500通し$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。  
本文1:印刷通し数について、多面付を行っていないため製作数量と同じ $3,000通し$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。  
本文2・奥付:印刷通し数について、多面付を行っていないため製作数量と同じ $3,000通し$ 。規格、版数、色数は刷版と同じ。

## 【G.製本加工】

- ・台数の算出は、「版数÷2(両面印刷)」。  
巻頭文・目次・前付:台数について、 $2版 \div 2 = 1台$ 。  
本文1:台数について、 $4版 \div 2 = 2台$ 。  
本文2・奥付:台数について、 $16版 \div 2 = 8台$ 。  
・台数が計11台のため、本文加工基本料(10台まで)に本文加工加算料を1台分(本文2・奥付分)加算。  
台種類は16ページ折。

## 【H.用紙】

### 1) 表紙 アート紙

- ・用紙総量が1連(1,000枚)以上10連(10,000枚)未満のため、掲載価格イを適用。
- ・菊判76.5kg=四六判110kgのため、規格連量外加算は不要。
- ・白紙裁ちは、印刷規格A2(半裁)のため2切を適用。包み数の算出は、「用紙数量÷1包の入数」。

### 2) 巻頭文～本文1 上質コート紙

- ・巻頭文・目次・前付、本文1で印刷の通し数が異なることで、適用する予備紙率が変わるため、それぞれ算出する。
- ・用紙総量が1連(1,000枚)以上10連(10,000枚)未満のため、掲載価格イを適用。
- ・菊判43.5kg=四六判63kgのため、規格連量外として10円加算(※1)。
- ・白紙裁ちは、印刷規格A1(全判)のため不要。

### 3) 本文2・奥付 上質紙

- ・用紙総量が20連(20,000枚)以上のため、「積算資料 印刷料金 2020年版」未掲載であるが、便宜上、掲載価格アを使用。  
菊判38kg=四六判55kgのため、規格連量外として5円加算(※2)。  
白紙裁ちは、印刷規格A1(全判)のため不要。